

News!

平成19年度秋の講習会を実施いたします!

Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.
10/29	10/30	10/31	11/ 1	11/ 2
日本語	日本語	日本語	日本語	日本語
11/ 5	11/ 6	11/ 7	11/ 8	11/ 9
英語	英語	英語	英語	英語
11/12	11/13	11/14	11/15	11/16
レポート	レポート	レポート	レポート	レポート
11/19	11/20	11/21	11/22	11/23
プレゼン	プレゼン	プレゼン	プレゼン	〈休〉
11/26	11/27	11/28	11/29	
留学生	留学生	留学生	留学生	

実施期間・内容は左の日程表を確認してください。
今年度は、新たに「レポートの書き方入門講習会」も始めました。
ふるってご参加ください!
当日参加も大歓迎です!!

時 間：10:30～12:00

予約制：参考カウンター・電話・e-mailにてお申込みください

連絡先：附属図書館情報リテラシー担当

059-231-9089 (電話)

literacy@ab.mie-u.ac.jp (メール)



展示図書コーナー新着図書

(2007年1月～6月発行分)

- 塚本 明(編集)人文学部教授／『道中記に描かれた八鬼山越』 三重大学人文学部塚本明研究室 2007.3 [291.66/D 81]
- 塚本 明(編集)人文学部教授／『海村・須賀利から学ぶもの 2』 三重大学・尾鷲市 2007.3 [361.2156/U 74/2]
- 山中 章(共著)人文学部教授／『考古学の基礎知識』 角川学芸出版 2007.5 [210.02/H 72]
- 中川 正(編集)人文学部教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 安食和宏(共著)人文学部教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 塚本 明(共著)人文学部教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 太田伸広(共著)人文学部教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 小川眞里子(翻訳)人文学部教授／『植物と帝国』 工作舎 2007.5 [367/Sc 3]
- 小川眞里子(共著)人文学部教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 尾西康充(編)人文学部教授／『山盛りの十七文字』 三重県生活部文化振興室 2007.3 [911.3/Y 31]
- 鹿嶋 洋(共著)人文学部准教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 森 正人(共著)人文学部准教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 杉崎鉦司(共著)人文学部准教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 上垣 渉(著)教育学部教授『ギリシア数学の探訪』 亀書房 2007.5 [410.231/U 34]
- 廣岡秀一(共著)教育学部教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 荻原 彰(共著)教育学部准教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 杉田正明(監修)教育学部准教授／『NHK趣味悠々増田明美のウォーキング&ジョギング入門』 日本放送出版協会 2007.4 [781.4/Ma 66]
- 藤原和好(編)教育学部非常勤講師／『山盛りの十七文字』 三重県生活部文化振興室 2007.3 [911.3/Y 31]
- 杉村芳樹(著)医学部教授『改定新版専門のお医者さんが語る Q&A 前立腺の病氣』 保健同人社 2007.4 [494.966/Su 39]
- 葛原茂樹(監修)医学部教授／『精神・神経疾患画像アトラス』 メディカルレビュー社 2007.4 [493.7/Se 19]
- 高植幸子(共著)医学部看護学科准教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]
- 中島英博(共著)高等教育創造開発センター准教授／『法則探検に出かけよう』 三重大学出版会 2007.3 [002.7/H 94]

※※編集後記※※



●表紙の写真：この夏、インターンシップ制度により図書館で実務体験をしていただいた永松(右)、松岡の両君。2週間の間には、本号の「From students」欄の原稿を作成してもらった他、資料の整理・書架整頓、模擬講習会ではありますが、リテラシー講習会の講師として人前での発表などを経験してもらいました。ご苦労様でした。

「自著を語る」の中川先生によれば、三重大生(のみならず大学生全般)には「苦労を避けたがる」という法則があるそうです。図書館の世界でもIT化が進み、学術文献検索の効率は飛躍的に向上しましたが、一頃は冊子体のレファレンスブックを一冊一冊繰っていたものです。そのような苦労は二度としたくないと思うのは我々図書館員としても同じことですが、効率性を手にしたかわりに失ったものもあるはず。効率化によって得た時間を生かす智慧が求められています。